

現状

農林水産部 農林水産課

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で市内農業者にとって厳しい状況が長期化する中、肥料原料の主要産出国である中国やロシア等による輸出規制などにより、**肥料の価格が高騰**しており、今後も高値圏での推移が予想される。

国は、約800億円の予備費を財源とした支援策を実施する方針を固めているが、肥料は安定的な食料の生産に必須のものであり、価格高騰によるリスクは市民生活への影響も懸念されることから、**国の制度確立までの間、営農継続のための緊急的な支援**が求められる。

事業概要

厳しい状況にある農業者への支援として、**新型コロナウイルス臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）**を活用し、肥料の価格高騰に直面する**農業者の経営安定と食料の安定供給を図るため、本年度における肥料購入に当たっての支援**を行う。

支援対象及び支援内容

| 対象者 | 支援対象経費 | 支援金額の算定方法 | 1 経営体あたりの上限額 |
|---|--------------|------------------|--------------|
| 本市在住の販売農家（農畜産物販売金額50万円以上の農業者・農業生産法人）のうち、令和4年度において営農を継続している者 | 令和4年分の肥料購入経費 | 令和3年分の肥料購入経費の20% | 500千円 |

事業開始予定月

令和4年9月～申請受付，10月～給付開始

農業用肥料高騰緊急対策給付金給付事業費

予算額

150,000千円

R4年度末までの事業費として、
「新型コロナウイルス臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）を活用
対象農家数：1,230経営体

【内訳】

支援金： 148,000千円
業務委託費： 2,000千円（事務費）
合計： 150,000千円

【参考積算根拠】

◆ J A 高知市対象者見込み

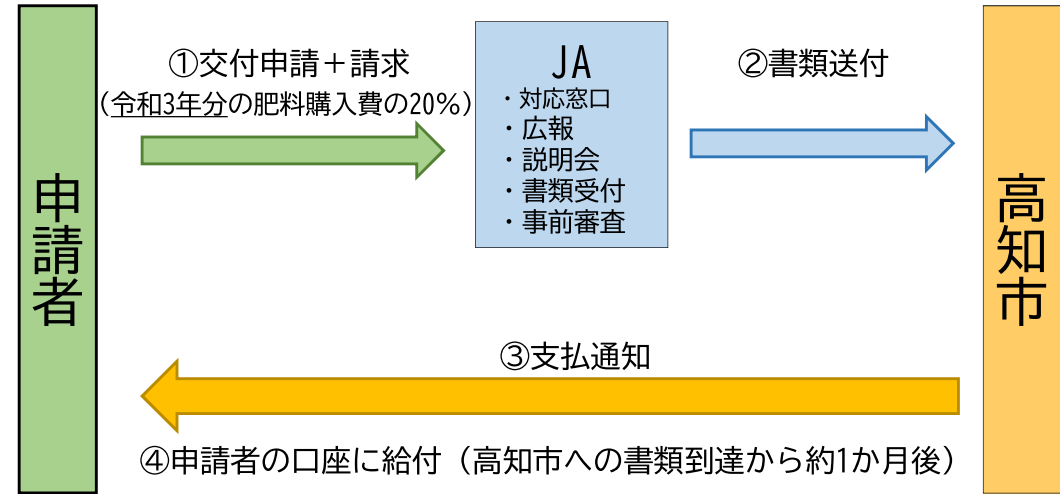
- ・対象者：780経営体
- ・支援金見込：62,000千円
- <内訳>
 - 園芸農家：580経営体, 54,000千円
 - 水稻・直販：200経営体, 8,000千円

◆ J A 高知県（春野）対象者見込み

- ・対象者：450経営体
- ・支援金見込：86,000千円
- <内訳>
 - 園芸農家：330経営体, 72,000千円
 - 水稻・直販：120経営体, 14,000千円

事業スキーム

多数の申請が予想されるため、業務委託を予定



※参考 令和4肥料年度秋肥(6~10月)の肥料価格について

R4.5.31JA全農

| 分類 | | 品目 | 成分 (%) | 前期比 (春肥対比) |
|------|-------|-----------|----------|------------|
| 単肥 | 窒素質 | 尿素(輸入・大粒) | 46 | +94% |
| | | 尿素(国産・細粒) | 46 | +73% |
| | | 硫安(粉) | 21 | +45% |
| | りん酸質 | 過石 | 17 | +25% |
| | | 重焼りん | 35 | +25% |
| | 加里質 | 塩化加里 | 60 | +80% |
| | けい酸加里 | 20 | +36% | |
| 複合肥料 | | 高度化成(基準) | 15-15-15 | +55% |